

第一回全統マーク模試の結果をもとに、何人かの高3生と面談を行いました。

第一志望が A 評価の生徒は一人もいませんでした。よくて B 評価が数名という現状で、この後、センター本番までに100点以上点数アップするにはどうしたらいいのかを指導いたしました。



過去の先輩達が今の時期、C 評価以下だったのをどうやって合格を手にしていったのか。どれだけの生徒が私の前で泣いたことか。泣けるということは真剣だからこそ、であり、希望する大学になんとしても入りたいという一念から、でありましょう。現役の高3生にとって残された試験までの時間をいかに過ごすのか。目の前の課題を焦ることなく着実にこなしていく。それが肝要かと思います。

試験に臨むにあたり、完璧の状態を受験する生徒は一人もいないのです。どこかが不完全のまま、また、不安を抱いたまま、臨まなければならないのです。そ

の不安を力に変えて、何人もの先輩は山を越えていったのですよ。

クラブが終わったら頑張ろう、夏休みになったら頑張ろう、と、苦しいことを先延ばしにする者は、どれだけ時間があっても無意味なものとなってしまいます。

今から始めてください。まだ私と面談していない生徒は、時間を見つけて相談に来てください。頑張るためのエネルギーを注いであげましょう。



連絡事項

- ・6月テスト結果をもとに、中学3年生の面談を予定しています。スケジュールは各々に通知いたしますので、よろしくお願いします。
- ・夏休み期間中は、夏期講習などで授業時間が変則的になっている場合があります。配布したスケジュールを確認して、間違えのないようにしてください。
- ・夏休み期間を利用して、「ことばの学校」で脳のトレーニングを行いたい生徒は、申し出てください。大歓迎です。体験もできますので、少しでも興味のある生徒は申し出てください。

